

インターン生最終報告

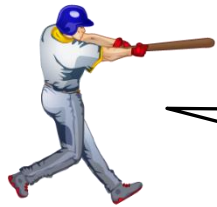
枚方市議会議員
かじや知宏インターンシップ
岩井尚晴・中道海伽・福島雅博

インターン生の目的

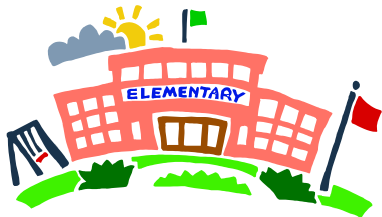
- * 岩井 何事にも積極的に取り組むことができる人間になる。
フレンドリーな人間になる。
- * 中道 国内政治について自発的に勉強する
マナーの質を高める
- * 福島 地域が抱える公共的な課題について理解を深めるとともに、そうした課題に日々挑んでいる議員の想いに触れることで、自分の中の使命感を今一度高める

市立中学校の通学区域制度の現状

「一小一中」...1つの小学校の生徒が、全員同じ中学校へ

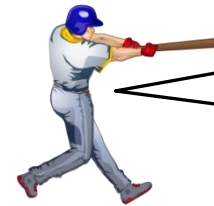


野球部ないわ..



野球部なし
(指定校)

「通学区域制度の弾力的運用」



野球部あるところに行けるわ!



野球部なし
(指定校)



野球部あり
(希望校)

「一小一中」

【メリット】

- ・小中で一貫した指導が行いやすくなる。
- ・親しい友人と離れなくて済む

【デメリット】

- ・やりたい部活動がある学校に進学できない
- ・いじめにあっても逃れられない
- ・指定校より近い学校があっても、
指定校に進学しなければならない

これらを解消するものとして...

弾力的運用

指定校に進学すれば、自分の希望にそぐわない

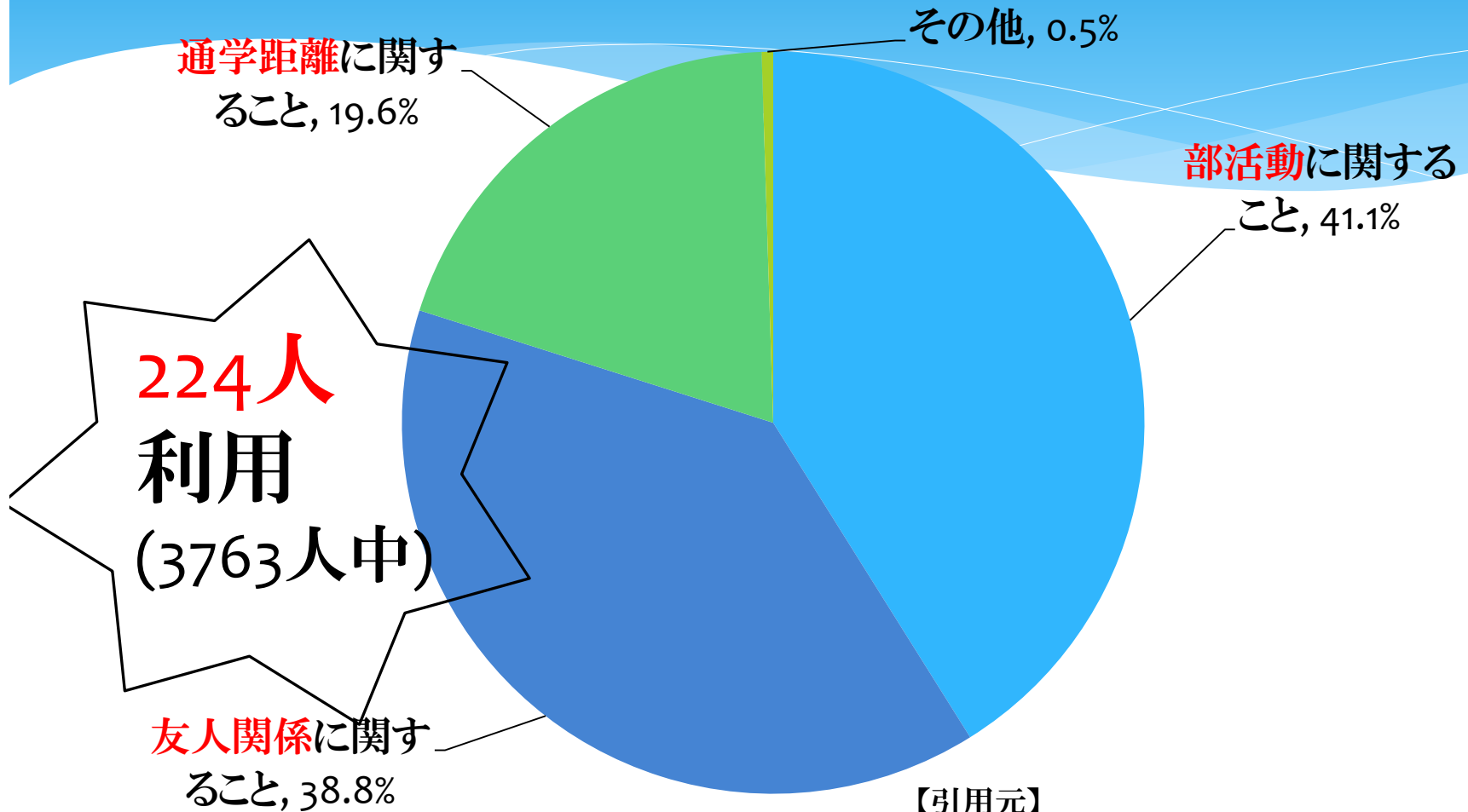
⇒弾力的運用で希望校に進学できる

しかし・・・

弾力的運用では一部の理由(要望)しか認められていない

主に部活動、通学上の利便性、友人関係

平成25年度入学者における 弾力的運用による指定校変更者数



【引用元】
年度別弾力的運用による指定校変更者数

現状では全ての要望に応えられない

【変更が認められない理由】

- 学校の雰囲気
- 友人関係(今後認められない可能性あり)

指定校となっている学校の雰囲気が悪く、進学したくない児童への対応はどうなるのか?

自由選択制を導入しては?

市内の全ての公立中学校のうち、
児童が希望する中学校に進学できるようにする制度

弾力的運用・・・変更できる理由を行政が決める



自由選択制・・・理由を保護者、児童が申し出ることができる

部活動、通学上の利便性、友人関係、学校の雰囲気等

※大阪市では24区中11区が自由選択制導入予定(区により導入年度が異なる)

どのような自由選択制を導入するか

【具体案】

学校の定員数を超えた際、抽選を行う

抽選に漏れた人

⇒予備日を設定し、その日に再度希望調査

⇒それでも定員数を超えた場合、再度抽選

参考：埼玉県川口市により実施済み

※自由選択制を行うと新たな問題点が……

懸念されること

- ①地域との関係が希薄化するのでは？
- ②学校間格差が生じるのでは？
- ③児童数が偏り、統廃合される学校が出てくるのでは？



大阪市西区HPより<<http://www.city.osaka.lg.jp/nishi/page/0000168494.html>>
最終アクセス2014年3月17日

懸念①

地域との関係が希薄化するのでは？

希薄化しないと考えます。

【理由】

- ①児童の居住地域は変わらない
- ②ベースは「一小一中」なので、一定数の児童は小学校と同じ地域にある中学校に通うことになる

懸念②

学校間格差が生じるのでは？

格差は生じます。しかし、

格差が表れることは、悪いことではありません！

格差が生じる⇒各学校の課題が見える

⇒多方面から、学校の魅力向上のための努力を！

※後述(『懸念③』で)

教育委員会、学校内部

懸念③

統廃合される学校が出てくるのでは?

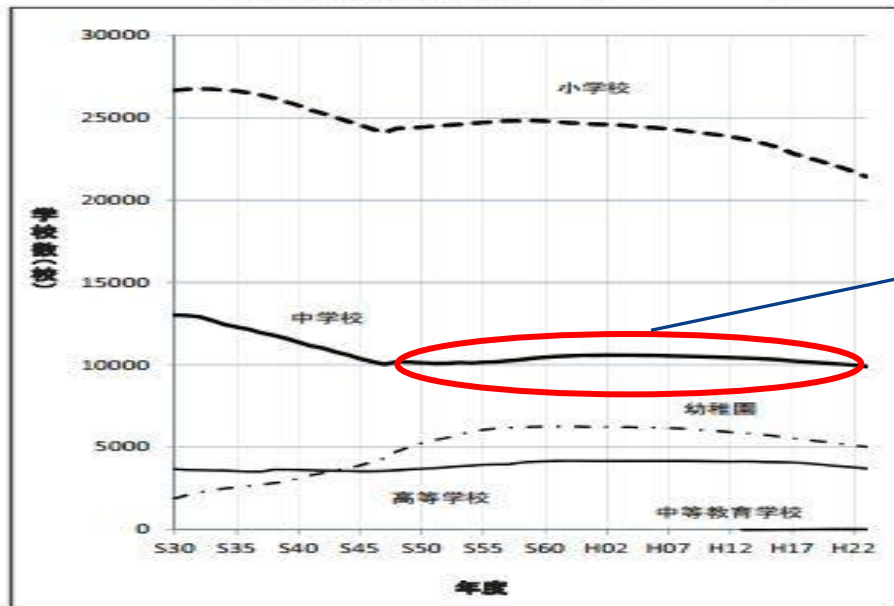
統廃合を避ける道はないと考えます。

現在、日本では少子化が進行しています。

子どもの数に合わせて、学校数の適正化が必要です。

今後、老朽化した校舎の更新・維持補修費用の抑制が必要。

公立学校数の推移 (S30~H23)



学校数が横ばいで、統廃合されていないので、今後統廃合する必要がある

http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/24/09/1325788.htm

懸念③

統廃合される学校が出てくるのでは？

あくまでも、ベースは「一小一中」

⇒学校と同じ地域に住む児童は、一定数確保できるはず

もしそれでも、児童数が確保できないときは・・・

懸念③

統廃合される学校が出てくるのでは?

⇒児童が出ていく、何らかの欠点があるはず

⇒対処法：3カ年を目途にその学校が改善を行う期間を設ける

⇒改善の兆しが見えない際は、教育委員会が統廃合等を行う可能性あり

まとめ

ベース 「一小一中」

希望者には 自由選択制

これにより、全ての児童・保護者の要望に応えられると考えます!

ご静聴ありがとうございました

インターン生

岩井尚晴、中道海伽、福島雅博